

1 次の言葉，記号について説明せよ.

複素数，実部，虚部，複素共役，極表示（極形式），偏角，偏角の主値，絶対値，
オイラーの公式，ドモアブルの公式，べき根，領域 $*$ ， \arg と Arg ，

また，次の事柄について説明せよ.

- (1) 2つの複素数 α, β の極座標と積 $\alpha\beta$ および商 α/β の極座標の関係.
- (2) 複素数 α の極座標とべき乗 α^n の極座標の関係.
- (3) 複素数 α の極座標とべき根 $\sqrt[n]{\alpha}$ （つまり $z^n = \alpha$ の解）の極座標の関係.
- (4) 複素数 α とその複素共役 $\bar{\alpha}$ に極座標の関係.

2 次の値を (a) 通常の計算と (b) 極座標をつかった幾何学的な方法で求めよ.

$$(a) (1 + \sqrt{3}i)^3 \qquad (b) \frac{1+i}{1-i} \qquad (c) (1+i)^5$$

3 次の値（複素数）を求めて，複素平面上に図示せよ.

$$(a) \left(\frac{6+8i}{4-3i}\right)^2 \qquad (b) \sqrt[4]{-4} \quad (\text{これは } z^4 = -4 \text{ の4つの解を表す.})$$

4 次の方程式の解を求めて，複素平面上に図示せよ.

- (1) $z^3 = 1 + i$,
- (2) $z^2 + (7+i)z + 24 + 7i = 0$.

5 次の等式と不等式を示せ.

$$|z+w|^2 + |z-w|^2 = 2|z|^2 + 2|w|^2, \qquad |z+w| \leq |z| + |w|$$

★ 教科書の問題 1.1, 1.2 も（少なくとも奇数番号の答えのある問題は）やっておくこと.

1 次の事柄について説明せよ.

- (1) 複素変数の指数関数 e^z と三角関数 ($\sin z, \cos z, \tan z$) の定義.
- (2) 対数関数 $\ln(z)$ と対数関数の主値 $\text{Ln}(z)$.
- (3) 一般べき z^α の定義とその多価性.

2 次の等式を確かめよ.

$$|e^z| = e^{\text{Re}(z)}, \quad \arg e^z = \text{Im}(z).$$

3 次の等式を確かめよ.

$$\cosh(z+w) = \cosh(z)\cosh(w) + \sinh(z)\sinh(w).$$

また同様な $\sin(z+w)$ についての等式を導け.

4 次の値を求めよ.

- (1) $\cos(1+i)$
- (2) $\sin \pi i$
- (3) $\ln i$
- (4) i^i

5 次の方程式の解を全て求めよ.

- (1) $\cos z = 3i$
- (2) $\cosh z = 0$

★ 教科書の 1. 6 節の節末問題 (p36) 1 15, 1. 7 節の節末問題 (p 4 1) 3 6, 9 11, 1. 8 節の節末問題 (p46) 5 18 のうち少なくとも奇数番号の答えのある問題をやっておくこと.

1 次の事柄について説明せよ.

- (1) 複素変数の関数が解析的 (正則) であることの定義とコーシー・リーマンの関係式 (方程式)
- (2) 解析関数と調和関数の関係と共役調和関数

2 次を示せ.

- (1) コーシー・リーマンの関係式から解析関数の実部, 虚部が調和関数になること
- (2) u が調和関数で v が u の共役調和関数であるとき, u は $-v$ の共役調和関数であること.

3 正則関数 $f(z)$ を極座標 (r, θ) を用いて

$$f(z) = u(r, \theta) + iv(r, \theta), \quad z = re^{i\theta}$$

と表すとき, コーシー・リーマンの関係式は

$$u_r = \frac{1}{r}v_\theta, \quad v_r = -\frac{1}{r}u_\theta$$

と表されることを示せ. (教科書 p25 参照)

4 $f(z) = u(x, y) + iv(x, y)$ が解析関数であるとき, 次を示せ.

$$f'(z) = u_x - iv_y = v_u + iv_x$$

5 調和関数 $u(x, y)$ に対して, 共役調和関数 $v(x, y)$ を求める方法を説明し, 次の場合に共役調和関数を求めよ. また, 対応する解析関数を求めよ.

- (1) $x^2 - y^2$
- (2) $e^x \cos y$
- (3) $\frac{x}{x^2 + y^2}$

6 与えられた関数が調和関数であるように a, b を定め, 共役調和関数を求めよ.

- (1) $u = ax^3 + xy^2$.
- (2) $u = e^{ax} \cos y$.

★ 教科書の 1. 4 節の節末問題 (p27) 1 12, 17 28 のうち少なくとも奇数番号の答えのある問題をやっておくこと. (いくつかは上の問題に含まれている.)